



リニア新時代の こうふくなまちづくり

甲府市長

樋口 雄一

はじめに

これまで

行政中心の
まちづくり検討

- ・基本方針の策定
- ・行政が整備を担う
都市基盤に関する
方針策定



これから

市民、圏域住民
民間事業者等との
まちづくり検討

まちの機能
景観 など



リニア開業効果を 最大限享受する ためには？

甲府圏域

(県央ネットやまなし)

スケールのまちづくり

甲府市の
まちづくり

リニア駅を中心とした
まちづくり

リニア駅前エリアの
まちづくり



しゅうふく

幸福 × 甲府・山梨らしさ × リニア新時代



こうふく
文化醸成
都市圏

	客観的データ		主観的データ	
	都市機能スコア 平均	満足度スコア 平均	満足度スコア 平均	総合幸福度 平均
甲府市	5.47	5.28	5.28	5.36
大規模都市平均 (人口50万人～)	5.58	5.87	5.87	5.48
中規模都市平均 (20万人～50万人)	5.24	5.61	5.61	5.44
全国平均	4.19	5.23	5.23	5.42
小規模都市平均 (～20万人)	4.09	5.14	5.14	5.42

甲府市の特徴	高スコア傾向 (全国平均や中規模平均を上回る)	中程度 (全国平均と同程度)	低い (全国平均などより低い)
--------	----------------------------	-------------------	---------------------------

(出典：NTT (株) 提供「SUGATAMI」)



こうふを、 こうふくにする

こうふ：甲府（市）という空間、甲府に関わる人（今・将来）の総称

適切な
居場所がある

エコで快適な
暮らしが
できる

最先端の
ビジネスに
携われる

“こうふく”のカタチを考える

複数の
“やりたい”を
叶えられる

移動の
ハードルが
少ない

フェーズフリー
が浸透する



リニア駅と甲府駅 二つの拠点を活かした こうふくの創造・波及

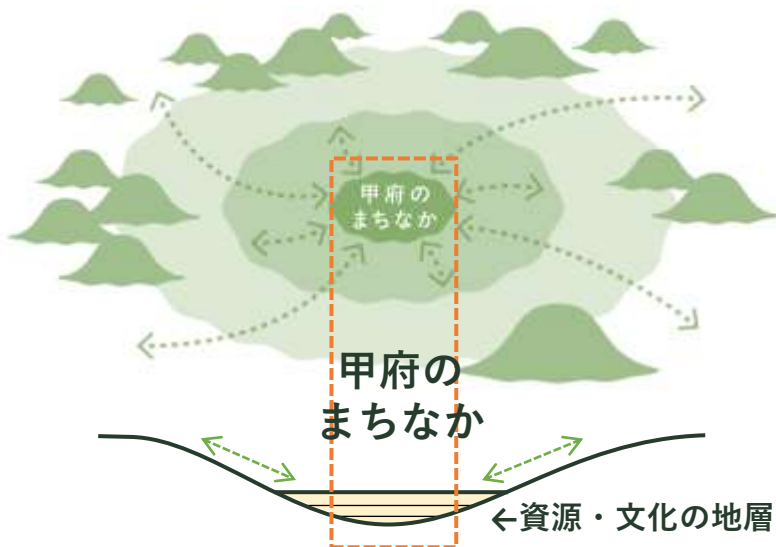
甲府のまちなかは、こうふくの根

盆地のように、こうふくを育む

盆地の底のように、積み重なった様々な資源。しかしそれが空疎化しつつある
だからこそ、新たな資源とを組み合わせ、再編することで、“こうふく”を育む

KEYWORD 基盤・継承・包容・成熟

“甲府盆地型”アプローチ



余白を「使う」



ランダムに余白が生じている場所に、
新たなピースで再編集する



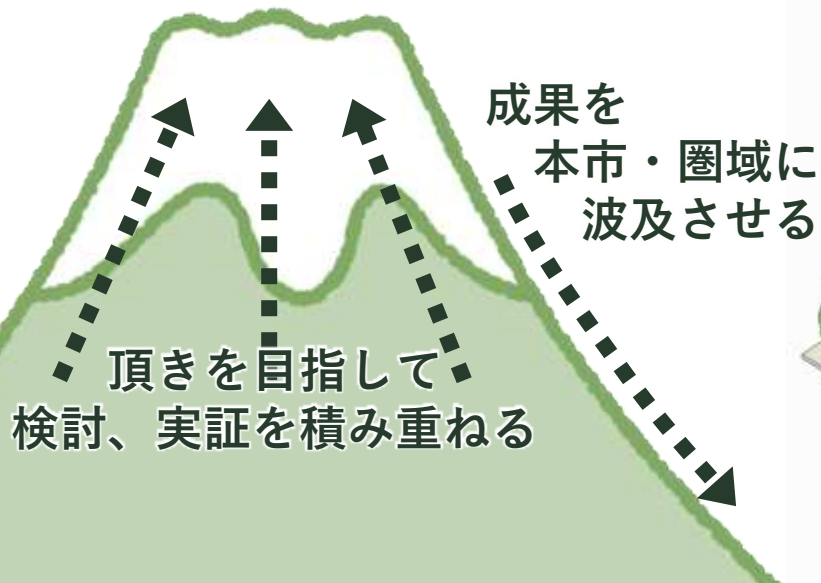
甲府から、未来の頂きへ

富士山のように、こうふくを築く

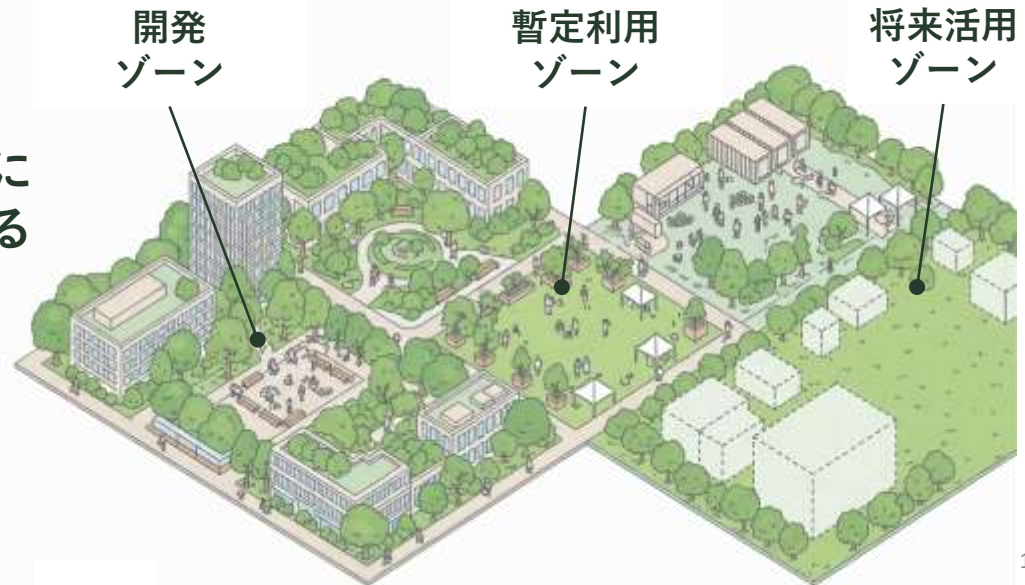
県内外／国内外の力を結集させて、様々な分野の実証実験を通じて、日本一の頂きを目指す挑戦。余白を組み込みながら、こうふくを築く。

KEYWORD 未来・挑戦・革新・発信

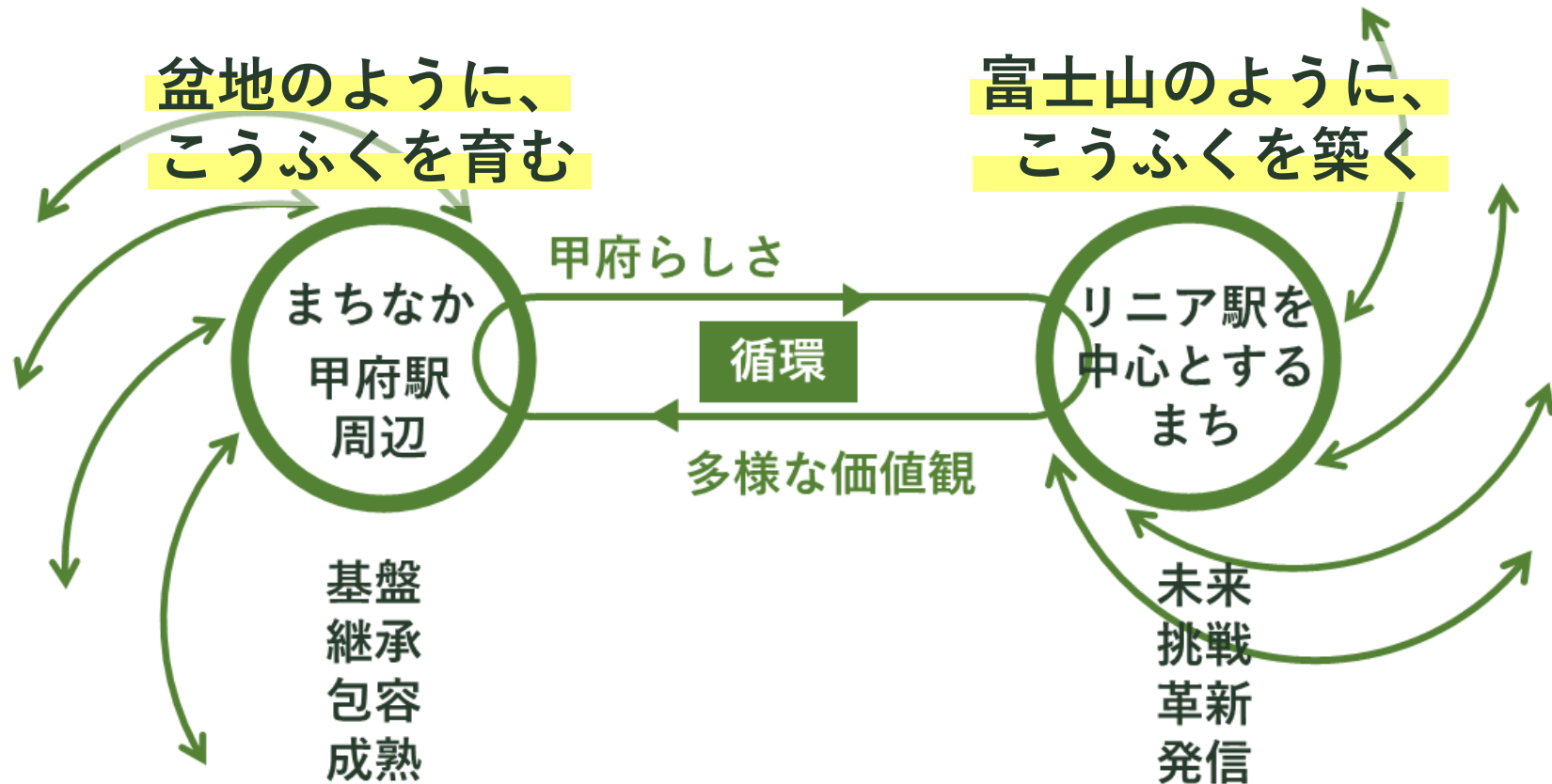
“富士山型”アプローチ



余白を「作る」



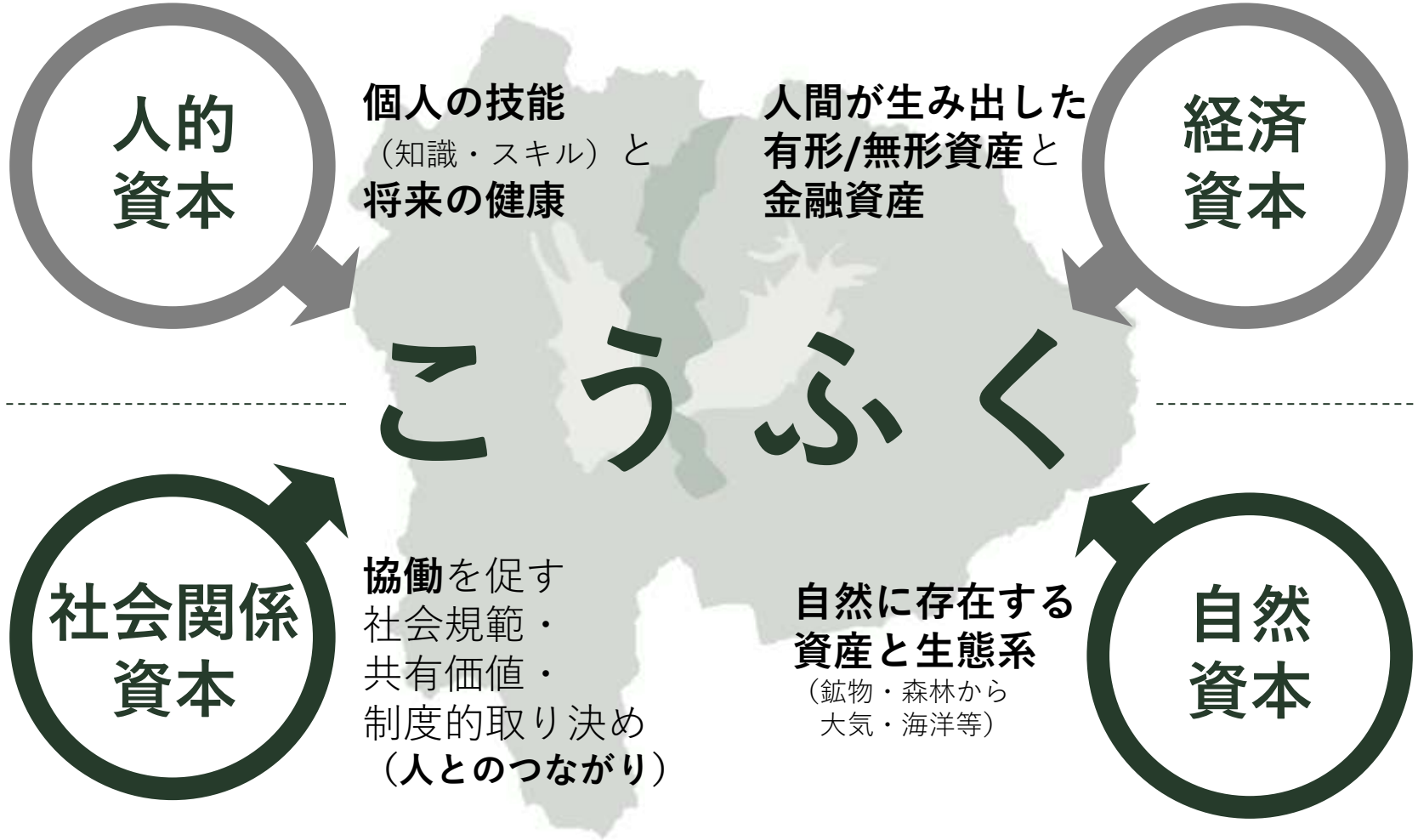
二つの拠点の連携・補完により “こうふを、こうふくにする”





リニア駅前での こうふく創造の 第一歩とは？

未来のこうふまちづくりミーティング #01

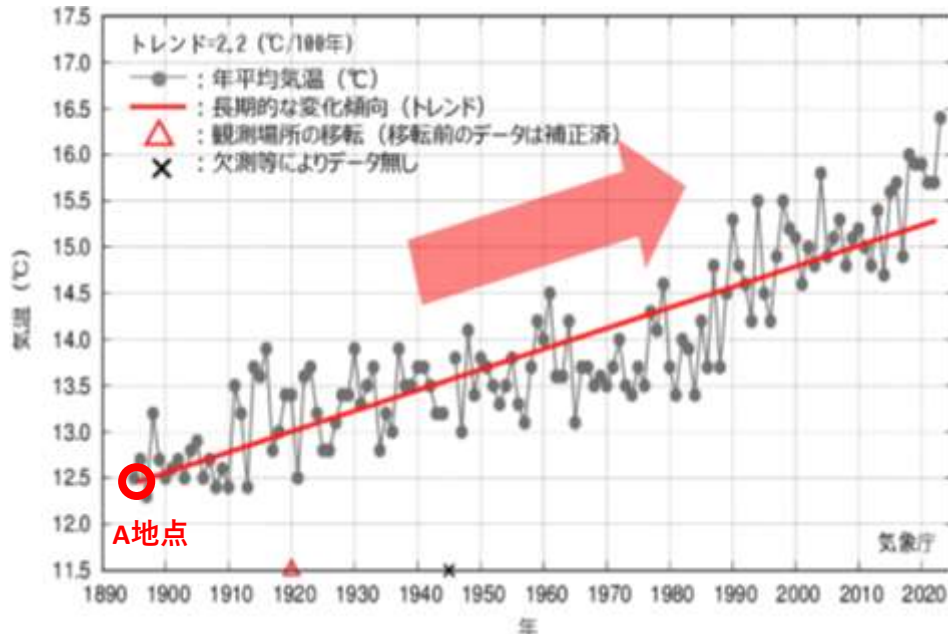


地球温暖化問題を考える

これまでの変化

100年あたり
2.2°C 上昇

甲府の年平均気温の変化



21世紀末の予測

	20世紀末	2°C上昇シナリオ※1	4°C上昇シナリオ※2
温度上昇	—	1.4°C 左グラフA地点付近を基準として	4.5°C
年間猛暑日	3日	約 9日	約 27日
年間熱帯夜	1日	約 5日	約 34日

↑上表中の日数は、山梨県平均の観測値と予測値

※1 将来の世界平均気温が、工業化以前と比べて約2°C上昇するシナリオ。パリ協定の2°C目標が達成された世界に相当

※2 将来の世界平均気温が、工業化以前と比べて約4°C上昇するシナリオ。追加的な緩和策を取らなかった世界に相当



こうふ
グリーンラボ

KOFU GREEN LABO



リニア駅前エリアを
カーボンニュートラルの
実装地区へ

Linear Green Innovation Area

(リニア・グリーン・イノベーション・エリア)

Linear Green Innovation Area

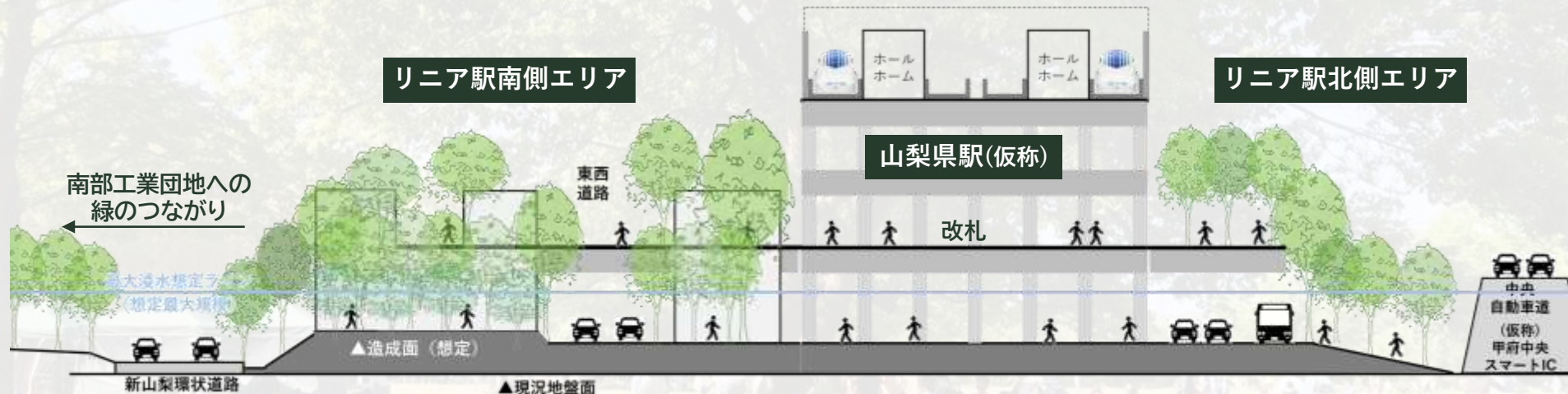
熱分野での持続可能エネルギー利活用の促進



Linear Green Innovation Area

環境配慮や新たなライフスタイルの象徴としての“緑”

駅南北における一体的な緑化のイメージ



リニア中間駅を始めとした新たな広域圏形成 ～かがやく未来へ～

○「日本中央回廊」の核となる新たな圏域形成により、多様な自然や文化を有する地域を内包する新たな経済集積圏域の形成を目指す。
○①生活・交流②産業・しごと③観光④交通ネットワークという4つのテーマに基づく施策の実現により、新たな圏域形成の効果を広域に波及させる。
○地域活性化やダブルネットワークによるリダンダンシーの確保を図る。





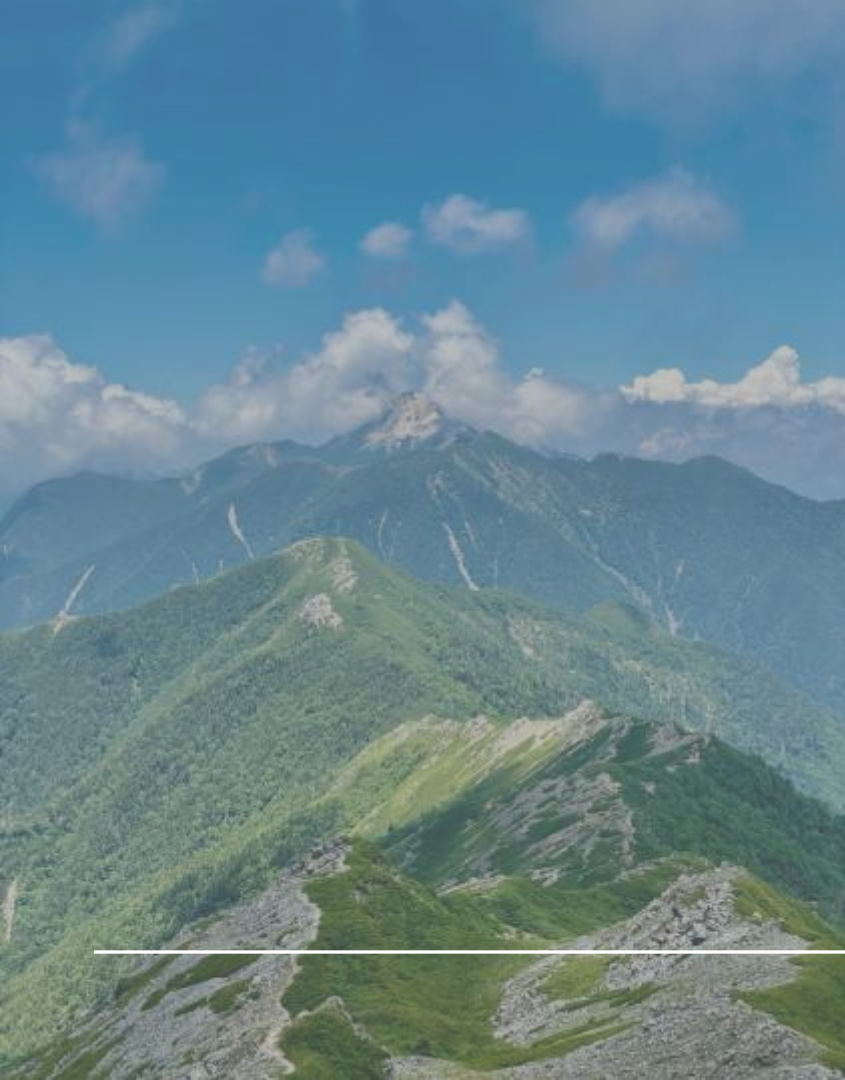
シナリオ 1

シナリオ 2

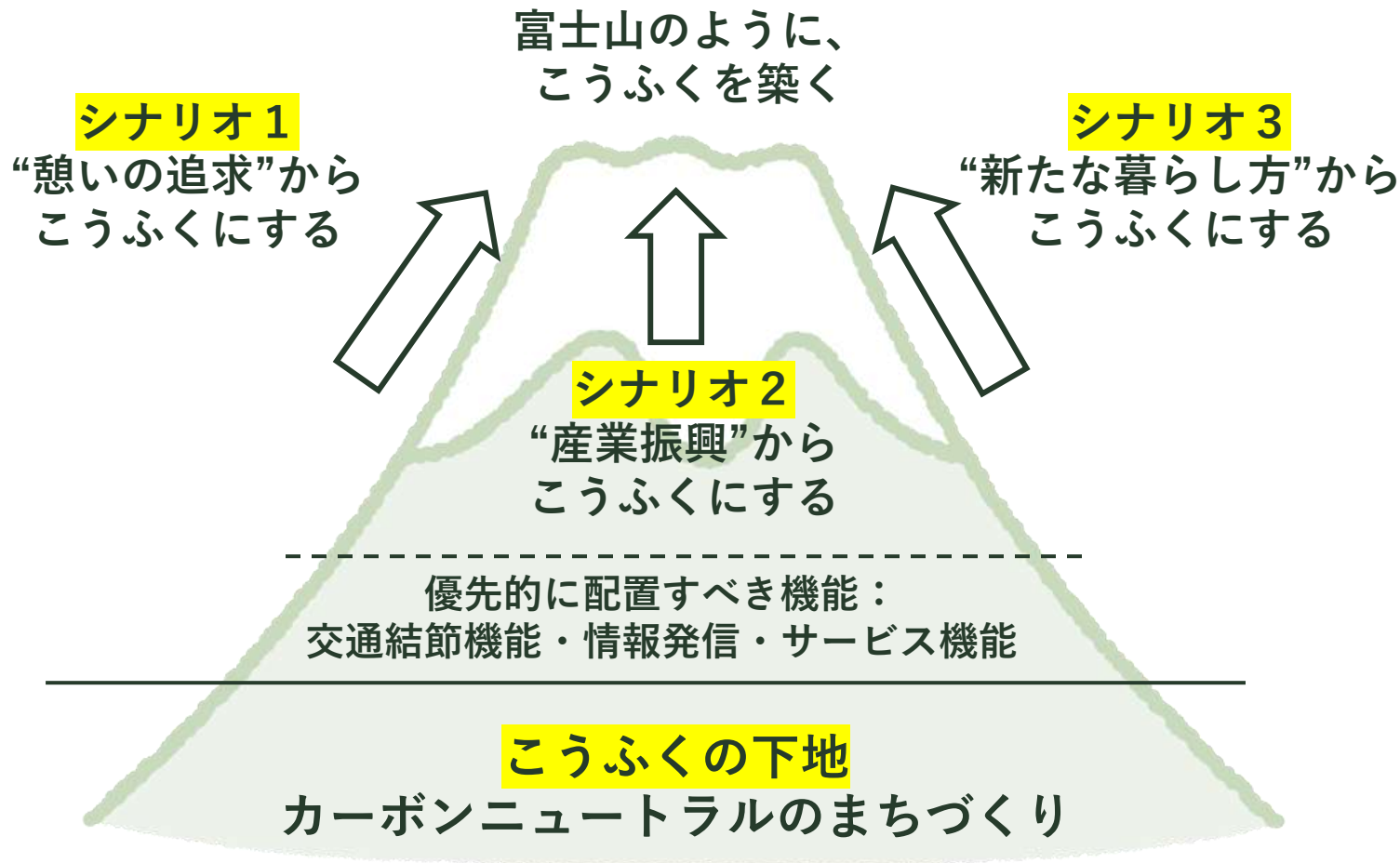
シナリオ 3

山梨県駅(仮称)

(仮称)甲府中央
スマートIC



複数のシナリオ に基づく まちづくり イメージ



シナリオ1 “憩いの追求”から、こうふくにする

IMAGE



※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ1 “憩いの追求”から、こうふくにする

IMAGE

県産業支援
センター

南側交通広場

P&R駐車場

宿泊施設

インフォメーション
・待合施設

商業施設

商業施設

広場（緑地）

観光系の交通機能を集めた
交通ターミナル

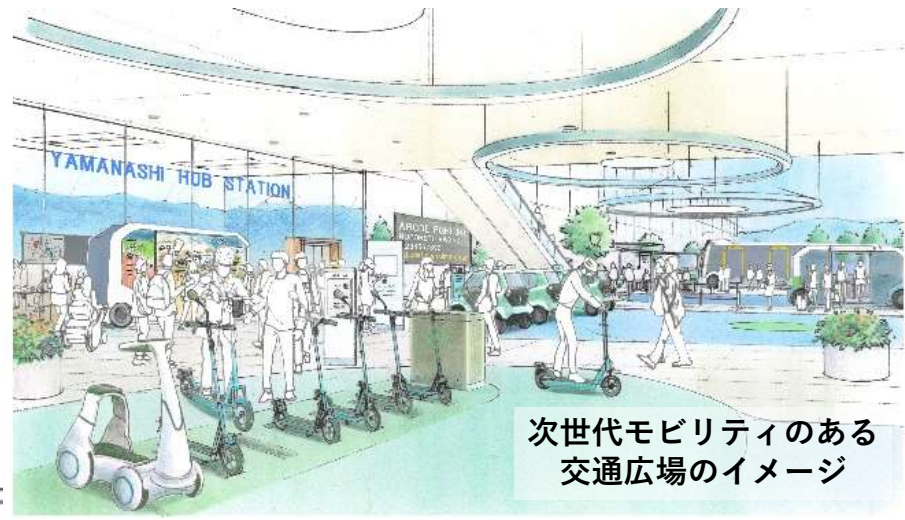
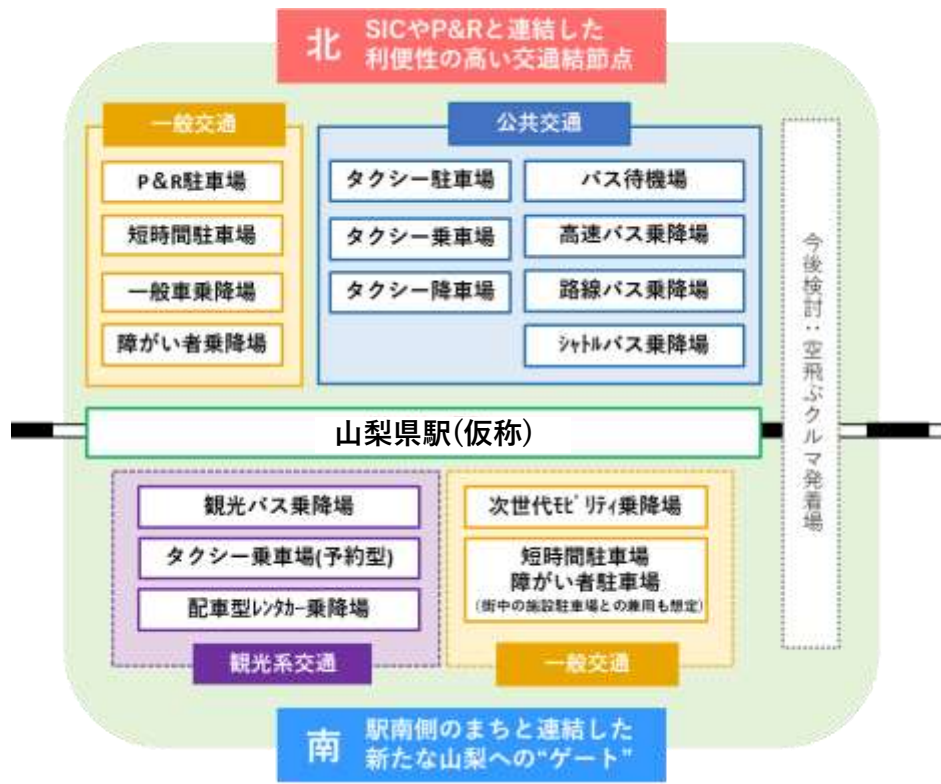
中長期の滞在も可能な
宿泊施設

(写真出典:東京ポートシティ竹芝サービスアパートメントF
(TOKYO APARTMENTS HP))

ホテルの待合スペースのような
快適な情報発信・待合施設

セ山梨

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。



シナリオ1 “憩いの追求”から、こうふくにする

IMAGE

県産業支援
センター

南側交通広場

P&R場

インフォメーション
・待合施設

宿泊施設

商業施設

商業施設

広場（緑地）

メイン道路

緑陰が豊かな広場

広場と一体となった
商業施設群
(飲食店など)

子どもたちも
遊べる広場

ツセ山

(写真出典: YUUGUシリーズ/ジャクエツHP)

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ2 “産業振興”から、こうふくにする

IMAGE



*移住者向け等住宅…二地域居住や移住の促進に貢献したり、産業振興（研究者の長期滞在）に資する住宅

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ2 “産業振興”から、こうふくにする

IMAGE



コワーキングスペース



研究開発施設



サテライトオフィス
・小規模オフィス



*移住者向け等住宅…二地域居住や移住の促進に貢献したり、産業振興（研究者の長期滞在）に資する住宅

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ2 “産業振興”から、こうふくにする

IMAGE



*移住者向け等住宅…二地域居住や移住の促進に貢献したり、産業振興（研究者の長期滞在）に資する住宅

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ2 “産業振興”から、こうふくにする

IMAGE

(展望フロア)
県産業支援センター

複合施設

移住者等向け住宅等

南側交通広場

宿泊施設

インフォメーション・待合施設

産業振興施設

商業施設

業務施設
(大規模)

オフィス・住宅※・商業の複合用途ビル

メイン道路

広場
(緑地)

新山梨環状道路

イメッセ山梨

緑陰が豊かな広場

(写真出典: 渋谷キャストHP)

*移住者向け等住宅…二地域居住や移住の促進に貢献したり、産業振興（研究者の長期滞在）に資する住宅

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ2 “産業振興”から、こうふくにする

IMAGE



*移住者向け等住宅…二地域居住や移住の促進に貢献したり、産業振興（研究者の長期滞在）に資する住宅

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ2 “産業振興”から、こうふくにする

IMAGE



*移住者向け等住宅…二地域居住や移住の促進に貢献したり、産業振興（研究者の長期滞在）に資する住宅

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ3 “新たな暮らし方”から、こうふくにする

IMAGE



*移住者向け等住宅…二地域居住や移住の促進に貢献したり、産業振興（研究者の長期滞在）に資する住宅

※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。

シナリオ3 “新たな暮らし方”から、こうふくにする

IMAGE



日々の健康を支える医療施設群



移住・二地域居住の促進に貢献する住宅



*移住者向け等住宅…二地域居住や移住の促進に貢献したり、産業振興（研究者の長期滞在）に資する住宅

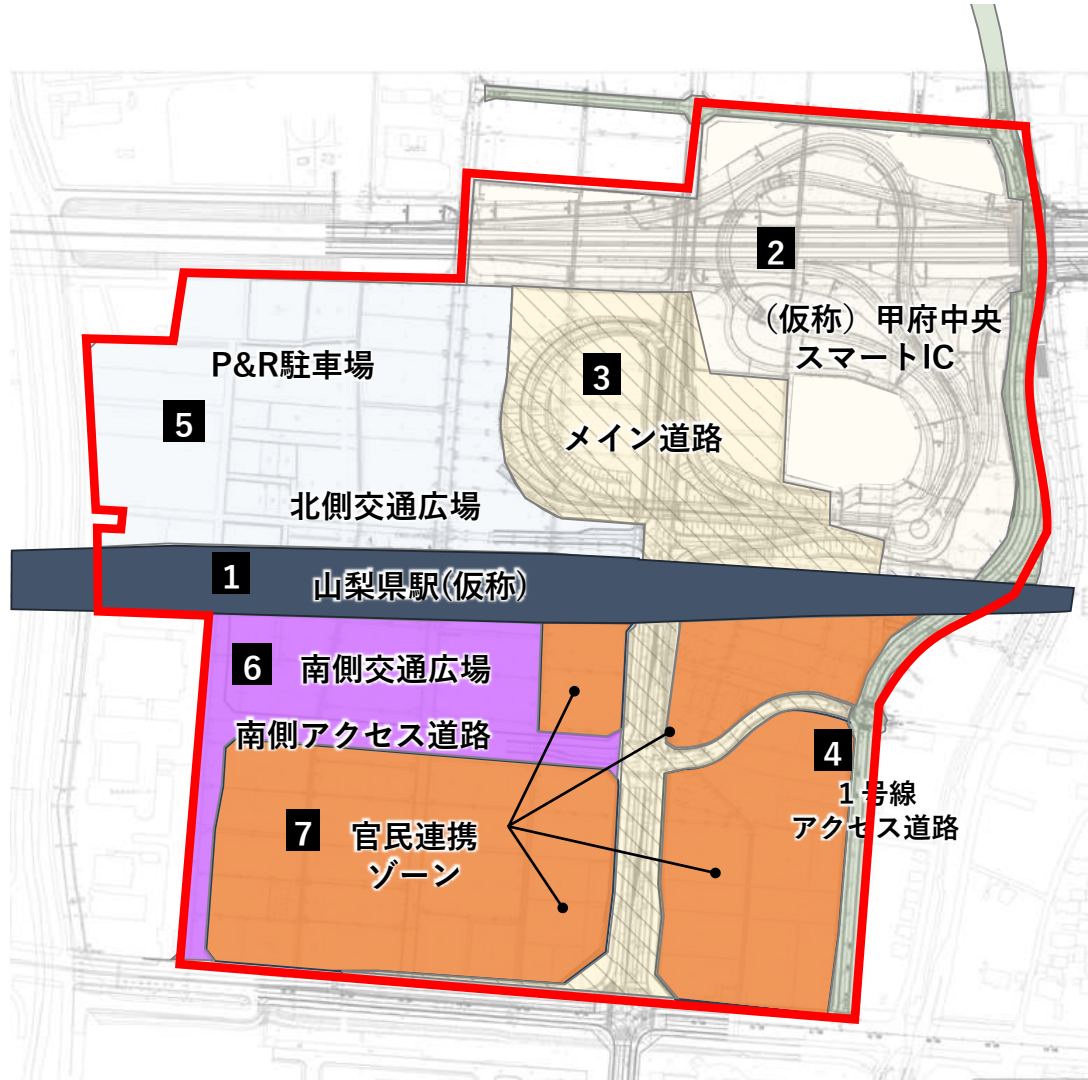
※上記は検討中のイメージであり、今後変更になります。駅舎についてはイメージであり最終形とは異なります。



これからの まちづくりの 進め方

未来のこうふまちづくりミーティング #01

NO	事業名	事業主体
1	山梨県駅 (仮称)	J R 東海
2	(仮称)甲府中央 スマートIC	山梨県/ NEXCO中日本
3	メイン道路	山梨県
4	1号線 アクセス道路	山梨県
5	北側交通広場 及びP&R駐車場	山梨県
6	南側交通広場及び 南側アクセス道路	甲府市 ※民間活力 導入検討
7	官民連携ゾーン	山梨県・甲府市・ 民間事業者等で 検討



まちびらき

開発事業者の決定

都市計画決定
(ルール決定)

まちづくり
基本計画の検討

R9年度
以降



基本計画 策定
(まちづくり
ルール策定)

検討パートナー等と共に
参画意欲のある事業者と
実現可能なプランを考える

R8年度
末




コンセプト
ブック 策定

市民・圏域住民等と共に
まちづくりの思いを
まとめる

本日



まちの将来像 提案



**“日本一の頂き”への
登頂を実現するための
公民連携のまちづくり**

R7年度

R8年度

R9年度

本日

R8年度末

まちづくりミーティング#02

対話を希望する団体との個別意見交換会

まちづくりミーティング#03

勉強会形式を予定

コンセプトブック素案の作成

一人ひとりの“こうふく”を基に
リニア駅前エリアのまちを考える

基本計画検討委員会

コンセプトブック素案に対する専門的意見の聴取

まちづくりミーティング

#01

コンセプトブック策定

まちづくりミーティング

#04

コンセプトブックの報告会